




1 よい出発をするために


入学当初は新しい環境への適応のために、子供ながら大変エネルギーを使います。家に帰ると疲れが出て、急に怒りっぽくなったり、食欲が減退したり、体重が減ったり、帰宅後ぐったりしたりします。こんなときは叱ったり、必要以上に励ましたりするよりも、のんびりさせることが大切です。

- ① 入学当初は精神的にも肉体的にも疲れています。十分な睡眠をとらせてください。
- ② 連絡帳や学校からのお知らせは、連絡袋に入れて帰るので、毎日ご確認ください。
- ③ リズムある生活を心がけてください。朝の過ごし方が大切です。

 起床～ 脳が目覚めるのに2時間はかかります。朝起きてすぐ登校すると1・2時間目はぼんやりしがちです。1時間目から学習に集中できるよう、7時までに起床させてください。そのためにも、夜ふかしは禁物です。(10～11時間程度の睡眠)
起床してきたら、「おはよう。」と明るく声をかけてください。









 洗顔～ 清潔にすると共に、水でジャブジャブ洗うことにより、皮膚と脳に刺激を与え、目覚めを早めます。

 朝食～ 子供にとっての朝食は、午前中落ち着いて授業に集中できるかどうかの鍵になります。朝食は必ず食べさせ、バランスを考えて食品数を多くとりましょう。
(朝、体をちょっと動かしてから食べるとよいです。)

 排便～ 登校する前に排便を済ませてください。そうしないと授業の途中で行きたくなったり、我慢しておなかが痛くなったりすることもあります。男子用小便器が使えない子どもも見られますので、事前にする機会を作ってください。

2 入学までにこんなしつけを

○生活習慣 「早寝・早起き・朝ごはん」は、よい生活習慣の基本です。

<p>規則正しい生活リズムを</p>	<p>早寝早起き 7時までには起き ましょう。</p>  <p>10～11時間の 睡眠を。</p>	<p>朝ご飯はしっかり、 おかずはバランス よく。</p>  <p>20～25分位で食べ 終わられる。</p>	<p>朝、排便の習慣を。 トイレの始末もで きるように。</p> 
<p>身の回りを せいに</p>	<p>つめはいつも短く。 不潔、けがのもとに なりやすい。</p>  <p>耳垢とり、つめ切り は週1回。曜日を決 めてするとよい。</p>	<p>歯磨き（朝晩）と 洗顔を忘れずに。</p>  <p>前髪は目にかからな いように。 長い髪はまとめる。</p>	<p>ハンカチ、ティッシ ュは、いつも身につ けて。（ポケットが ない服の場合、移動 ポケットをつける）</p> 
<p>配慮しながら ひとりでするよう</p>	<p>着がえや準備はひ とりで。</p>  <p>着脱しやすい衣類 を選びましょう。</p>	<p>仕事を分担し、 責任をもって。</p> 	<p>あいさつができる。 「おはようございます」 「ありがとうございます」 「ごめんなさい」 「こんにちは」 「さようなら」</p> 

○学習関係

- ① 「おはようございます。」「さようなら。」「ありがとう。」が言える。
- ② 自分の名前が呼ばれたら「はい」と返事をする。
- ③ 相手の目を見て、話をしっかり聞く。
- ④ 自分の名前を読む。ひらがなで書く。
- ⑤ 雨具や傘の片付けなど、自分の身の周りのことができる。

○集団生活

- ① 友達と仲良く遊ぶ。
- ② 思い通りにいかないことがあっても落ち着いて受け止める。
- ③ 自分のものと他人のものを区別する。
- ④ 自分の考えや思いをしっかり伝える。(特に困っていることを自分から言う。)
- ⑤ ぞうきんを上手にしぼり、ふきそうじをする。
- ⑥ 自分の名前、保護者の名前、住所、電話番号を言うことができる。

3 学校生活のきまり

○学校生活では、次のことを守ります。

- ① 元気よくあいさつをする。
- ② 正しい言葉遣いをする。
- ③ 学習に必要な物は持ってこない。
- ④ 原則、下校後や休日には、忘れ物があっても取りに来ない。

○登校時の約束

- ① 校帽をかぶって歩いて登校する。※自転車での送迎はご遠慮ください。
- ② 決まった通学路を歩く。
- ③ 路側帯やガードレールの中を歩く。
- ④ 8時15分入室開始。8時25分までに登校。※8時30分から授業が始まります。
- ⑤ 忘れ物に気づいても家に取りに戻らない。
- ⑥ 欠席をする場合は連絡帳で知らせる。

(連絡帳は、兄弟姉妹や近所の子どもに預けてかまいません。)

※現在は感染症対策のため、オンラインを活用した欠席連絡にご協力いただいています。

- ⑦ 遅刻や早退をするときは、教室等まで家の人に送り迎えしてもらおう。
(事件・事故防止のため)

○下校時の約束 … 入学当初はコース(色)別に集団下校をします。

- ① 寄り道をしないで通学路を通って帰る。(習い事は帰宅してから行く。)
- ② 知らない人についていけない。
- ③ 危ない時は防犯ブザーを鳴らしたり、大声を出したりして助けを求める。
- ④ 事件や事故等何かあった場合には、すぐに警察に連絡する。(その後、学校にも知らせる。)

4 交通安全教育は手をとって

本校でも自転車乗車中や歩行中の交通事故が起きています。入学後しばらくは、みんなと一緒に帰りながら、交通安全教育を行います。

しかし、交通マナーを身につけさせるには、機会あるごとに家庭で実際に連れて歩いて体験させることが大切です。

- ・ 道路は、右側を歩く。
- ・ 走らない。
- ・ 横断歩道は右手をあげて、車が止まってから渡る。
(止まった車の後から走って来る車にも注意。)
- ・ 車道にとび出さない。
- ・ 車のそばで遊ばない。
- ・ 雨の日の傘の持ち方に気をつける。

☆入学までに複数回、お子さんと一緒に通学路（7ページ参照）を往復して、歩行の仕方やルールを練習しておいてください。

☆登下校をはじめ、出かけるときには防犯ブザーを必ず持たせてください。防犯ブザーは、鳴るかどうか時折確認をしてください。

5 大泉東小学校通学路



- ・大泉街道以北は、⑤ピンクコース、または⑥むらさきコース
- ・西武線以南は、①みどりコースまたは、②オレンジコース ③きいろコース
- ・学校東門周辺は、④みずいろコース
- ・ **—————** は、通学路です。自宅から一番近い通学路を選んでください。

6 新入生の持ち物

○学校で配布するもの

- ・教科書（国） ・防災頭巾と防犯ブザー（区祝品）
- ・連絡袋（PTA 祝品） ・名札

○学校で一括購入するもの（入学後、教材費として引き落とします。）

- ・工具箱

- ・ノート（国語・算数・自由帳・連絡帳）・のり・はさみ
- ・クレパス・色鉛筆・ネームペン・算数ブロック

- ・粘土

※その他の教材（ドリル類、生活科ボード、鍵盤ハーモニカ、絵の具、図工材料など）については、入学後、随時お知らせします。

○家庭で準備するもの

- ・ランドセル

- ・筆箱（無地、鉛筆が差し込める1ドアタイプ・鉛筆削りなしのもの）

- ・鉛筆（2Bを4本、赤鉛筆1本）
- ・消しゴム（白で香りのないもの）
- ※キャラクター等、絵柄のないもの

- ・下敷き（色付無地・半透明可・B5サイズ）
- ・校帽
- ・体育着（上・下）
- ・赤白帽
- ・体育着袋（色・柄自由）
- ・上ばき
- ・上ばき入れ（フックにかけられるもの）
- ・雑巾2枚（床用1枚記名あり、机用1枚無地記名無し）
- ・ポールピンチ型洗濯ばさみ 1個
- ・給食袋（机の横のフックにかけられるもの 縦20×横15cmくらい）

- ・口ふき用のミニタオル（毎日とりかえられる枚数）
- ・マスク（給食指導中に使用します。繰り返し使える布製もの）

- ・手提げ袋(防災頭巾が入る大きさ：縦35×横50×幅10cm位)
→丈夫な生地がいいです。

体育着や上履き、図書の本、図工の作品を持ち帰るときなどに使います。

☆持ち物すべてに、学年・クラス(入学後)・氏名(ひらがな)を はっきりと書いてください。

☆6年間を通して、個別で購入する学用品（筆箱・ノート・鉛筆等）は、すべてキャラクターや絵柄入りではない、無地のものを持たせるようにご協力お願いします。

準備物の参考

【体育着】

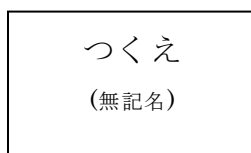
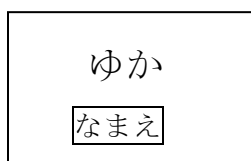


学級は横書き、名前
は縦書き。名札の
大きさはおよそ
縦10×横7cm

【上ばき】



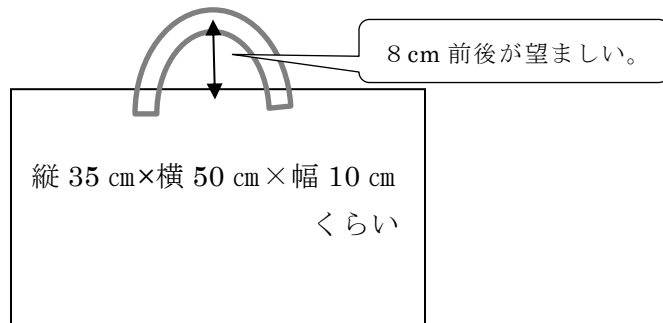
【雑巾】



【給食袋】



【手提げ袋】 防災頭巾の上から被せます。



○教材費・給食費について（詳細は別紙参照）

- ・教材費や給食費は、郵便局の総合口座からの引き落としです。原則毎月25日が引き落とし日になります。
- ・就学時検診の際に配布した「自動払込利用申込書」は、本日回収します。なお、引き落とし金額の詳細は入学後にお知らせします。

○就学援助について

- ・経済的理由で、援助を希望される保護者に、区の就学援助制度があります。入学前分については、申請書類は就学時健診でお渡ししています。入学後分についての申請書類は、入学式で全員に配布いたします。

7 給食について

○入学までに身につけてほしいこと

①食事のマナーを身につけましょう。



- ・食事の前に、石けんで手を洗う。
- ・「いただきます」「ごちそうさま」をしっかり言う。
- ・姿勢よく食べる。
- ・口の中にもものを入れたまま話さない。
- ・食べこぼさない。
- ・箸（スプーン、フォーク）や皿を正しく使って食べる。
- ・好き嫌いがあっても、少しでも食べる。



- ②食器を運ぶこと、こぼれたら自分で片付けることなど練習させてください。
- ③食事の時間は 20～25 分程度です。時間内に食べ終わるようにしましょう。
- ④牛乳は 200ml です。飲み残さないようにしましょう。

○食物アレルギー対応について

- ・本校では「練馬区における食物アレルギー対応」の取り決めに基本に、児童に学校給食の範囲内でできるだけの対応をしています。
- ・各自の対応については、栄養士と保護者との面談や毎月のメニューのやりとりを通して、安心して食事ができるようにしています。
- ・正確な情報の提供と学校と保護者のみなさんとの確実な連携が重要です。
- ・食物アレルギーがあるお子さんについては、書類をお渡しします。かかりつけの医師と相談して「管理指導票」を書いてもらい、学校へご連絡ください。ご都合のよい日に面談させていただきます。（本日説明会終了後、お知らせいただくことも可能です。）
- ・詳しくは、副校長、または栄養士までお問い合わせください。



8 朝の健康観察

学校は元気な姿で登校し、下校することを前提としています。お子さんの具合が悪いのに、行きたがるからといって登校させるのはよくありません。体の調子が悪いと、ささいなことでもけがをしやすく、学習にも身が入りません。そして何より回復が遅れます。

登校前に、必ず検温をし、健康観察表に記入してください。また、顔色、活気、食欲、排便の様子など、いつもとちがうところがないかお子さんの様子を見てください。

○ちょっと気になるとき

- ・検温した際…朝、37.0度より高い場合は、休ませてください。
- ・様子を見る…熱もないのに吐いたり、何となく様子がおかしかったりするときは、家庭で様子を見てください。遅れる時には、学校に遅れる旨と理由を連絡帳で伝え、登校の際には保護者の方が教室まで付き添ってください。(現在は感染症対策のため、オンラインを活用した欠席連絡をお願いしています。)また、前夜に発熱(38度以上)し、朝下がった場合も1日休ませて様子を見てください。

9 学校の保健室

お子さんが体調を崩した場合、保健室で休養させますが、これはあくまでも経過を観察し、再び教室に戻って学習を続けられるかどうかを判断するためのもので、診断や治療は医療機関で行われるものです。

学習が困難と判断した場合には、帰宅させ、家庭で休養してもらうこととなりますので、日中、必ず連絡がとれる連絡先を学校にお知らせください。

○病 気

- ・頭痛、腹痛、気分が悪いときなど、原則として薬は飲ませません。検温して休ませて様子をみます。
- ・熱があるときや症状がよくなるないときは、保護者に連絡しますので、お迎えをお願いします。

○け が

- ・傷は水で洗って汚れを落としあと消毒します。
- ・医師の治療が必要なときは、保護者に連絡後受診します。(学校長が受診を必要と判断し、保護者と連絡がとれない時には、連絡が後になる場合があります。)
- ・家庭でのけがは、家庭で手当てしてください。

○アレルギー疾患

- ・アレルギー疾患のある方は、問診票に従って、学校生活管理表を提出していただきます。

10 入学後の健康管理

① 定期健康診断

学校で行う健康診断は確定的な診断を行う場ではありません。

結果のお知らせは、「医師の診断を受けて必要があれば治療してください」というお知らせです。診断の結果、異常がない場合もあります。

② 学校伝染病

学校伝染病とは、校内の伝染を防ぐため、一定期間学校を休む必要のある病気のことです。この病気にかかった場合は、すぐに学校までご連絡ください。この病気で休んでいる間は欠席ではなく「出席停止」ということになります。

勉強を気にして完全に治らないうちに登校すると、他の病気をおこすおそれがありますし、校内で流行してしまうことがあります。

これらの病気が治って登校するときは、医師の許可を得てください。登校の許可が出ましたら、「登校届」を保護者が記入して担任へ提出してください。なお、「登校届」は、学校HPからもダウンロードできます。

出席停止になる伝染病

麻疹（はしか）	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	百日咳
インフルエンザ（新型も）	風疹（3日はしか）	咽頭結膜熱
水痘（水ぼうそう）	結核	急性出血性結膜炎
流行性角結膜炎（はやり目）	手足口病	溶連菌感染症
マイコプラズマ肺炎	伝染性紅斑（リンゴ病）	ヘルパンギーナ
感染性胃腸炎（ノロウイルス）		
その他医師が、伝染するものと診断した場合		

③ 独立行政法人 日本スポーツ振興センター

お子さんの不慮の事故に備えた共済制度です。掛け金は区が負担し、入学と同時に全員加入します。

学校でけがをして治療を受けた場合は、申請用紙を渡しますので、必要事項を病院で記入してもらい学校に提出してください。治療費は子ども医療証も使用できます。支給は書類提出から3・4ヶ月ぐらいで、給付額は4割ですが、子供医療証を使われた場合、区へ3割返金し、1割が支給されます。ただし、初診から治療終了まで500点（本人負担額1500円）未満の場合は支給されません。

○適用になるもの

- ・登下校中のけが（決められた通学路を通ったとき）
- ・学校でのけが
- ・遠足や移動教室でのけが、病気

1 1 学校医一覧

内 科	安久 昌吾	東大泉 5-40-24	(3922)8922
歯 科	正木 研朗	東大泉 2-5-9	(3923)4114
耳鼻科	木村 仁	東大泉 6-1-1	(3867)1717
眼 科	妹尾 一恵	東大泉 5-36-6	(3922)5341
薬剤師	小田 和枝	東大泉 2-19-20	(6760)5218

1 2 大泉東小学校いずみルーム（特別支援教室：情緒障害等）

いずみルームは、おおむね通常の学級に適応しているけれども、読み書きや友達とのコミュニケーション、気持ちのコントロール、姿勢の保持などの困り感を抱えた児童が、その子に合った指導や支援を行う教室です。いずみルームで学習するお子さんは、週一回、1～2時間程度来室し、課題に応じた活動に取り組みます。

いずみルームの対象は、次のような特性があるお子さんです。

- ・集中力を高めたい。
- ・落ち着いて授業に取り組みたい。
- ・気持ちの切り替えが上手になりたい。
- ・友達とのコミュニケーションが上手になりたい。
- ・読み書きなど学習の一部や、運動能力に苦手がある。
- ・情緒的な不安により、選択性緘黙や登校しぶりがある。

1 3 緊急時の連絡

医師の治療を受けるときや発熱等で早退させるとき、災害時などには、家庭に連絡をし、お迎えにきていただきます。

入学後に提出いただく書類には、保護者の連絡先を明確にお書きください。

(携帯番号、勤務先電話番号、緊急時の連絡先名・部署など)

・「児童の保健調査表」の記入は、とくに正確をお願いします。また、持病や癖などで気になることがありましたら、詳しくご記入ください。

(急病、けが、災害時に必要です。)

・変更があったら、その都度すぐ担任まで連絡してください。

・外出の予定があるときは、お子さんに朝のうちに話しておいてください。

(下校時間外の下校には、保護者の付き添いが必要です。)

震度5弱(東日本大震災と同規模)もしくはそれ以上の地震がきた場合、交通機関が全線不通になった場合には、保護者の方に引き取りをお願いしています。

☆本校では、緊急時のメール配信をおこなっています。

なお、緊急時のお知らせは、本校HPでもご覧いただくことができます。

練馬区学校連絡メール登録のお願い

入学するまでの間、新一年生に学校からお知らせがある場合は、メールでお伝えします。

本日配付しました「練馬区学校連絡メール登録手順書」に従って、「新入生」で登録を必ずしてください。

また、入学後は、新たに再登録していただきます。

※ 特別な配慮が必要なお子さんについては、入学前にお伝えください。

※ 都合により、他の小学校へ通学することになった場合には、必ずご連絡ください。

大泉東小学校 副校長 03(3922)1355

1 4 その他

◆ 校庭開放

- ・ 1・2年生は帰宅後、家の人 の 許しを得て校庭で遊ぶことができます。
- ・ 校舎内では遊べません。

◆ 図書館開放

- ・ 1・2年生は帰宅後、家の人 の 許しを得て図書室を利用することができます。
- ・ 保護者の方も利用できます。

◆ 東の子ひろば

- ・ 家の人 の 許しを得て、帰宅をしないで利用することができます。
- ・ 利用には登録及び登録料が必要です。一年生は、例年5月以降登録、6月以降利用可能です。入学後、ご案内します。

◆ 保護者会について

- ・ 年間3回を予定しています。
- ・ 児童の同伴はできません。
- ・ 第1回保護者会は、校庭開放、図書館開放、東の子ひろばは利用できませんので、ご了承ください。
- ・ 自転車でのご来校はご遠慮ください。

◆ 冬期の体育学習時の服装について

(1) 体育学習時に体育着の上に着る服について

体育用のトレーナーや長袖Tシャツを用意して着用します。

***色は白系のものが、のぞましいです。**

***普段着として学校に着てきたものをそのまま着用はしません。**

***フード、紐、ファスナー、ポケットが付いたものは安全上、避けてください。**

(2) 校庭および体育館までの移動時に着る上着について

体育学習場所までの移動時は普段着として学校に着てきたものや、フード、紐、ファスナー、ポケットが付いたものも着ることができます。

***安全確保のため、体育学習が始まる前に脱ぎます。**

(3) 靴下について

靴下は膝下までの長さの物を着用します。タイツ等は着用しません。

◆ 4月からの健康観察について

4月からお子さんの健康観察(朝の検温、体調の様子)をします。健康観察表を本日配付しましたので、記入をお願いします。また、入学式当日の朝は、お子さんと出席される保護者の方の検温もお願いします。入学式受付でお見せください。

